統合幕僚監部 報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE



http://www.mod.go.jp/js/

(お知らせ)

令和5年10月27日統合幕僚監部

令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)について

自衛隊は、下記のとおり令和5年度自衛隊統合演習(実動演習)を実施します。

本演習は、陸・海・空自衛隊が統合により演習を行うことで、自衛隊の統合運用能力を維持・向上させるものです。訓練の一部には、米軍が参加し、日米の相互運用性の向上も図ります。

記

1 演習の目的

防衛及び警備に係る自衛隊の統合運用について演練し、自衛隊の統合運用能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

令和5年11月10日(金)~同年11月20日(月)

3 実施場所

- (1) 自衛隊施設、在日米軍施設及び区域
- (2) 民間空港・港湾
- (3) 川崎市、柏崎市、御前崎市、唐津市、佐世保市、諫早市、対馬市、壱岐市、奄美市、 奥尻町、東通村、楢葉町、東海村、大和村、徳之島町、天城町、伊仙町、与那国町
- (4) 我が国周辺海空域

4 統裁官

統合幕僚長

5 主要訓練項目

- (1) 統合任務部隊及び主要部隊司令部における指揮所活動
- (2) 陸上作戦
- (3) 海上作戦
- (4) 航空作戦
- (5) 水陸両用作戦
- (6) 統合後方補給・衛生
- (7) 空挺作戦
- (8) 特殊作戦
- (9) 宇宙、サイバー及び電磁波領域と従来の領域との連携

6 参加部隊等

- (1) 自衛隊
 - ア幕僚監部等

統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部及び情報本部

イ 陸上自衛隊

陸上総隊、各方面隊等

ウ 海上自衛隊

自衛艦隊、各地方隊等

工 航空自衛隊 航空総隊、航空支援集団等

オ 共同の部隊

自衛隊情報保全隊、自衛隊サイバー防衛隊

(2) 米 軍

太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍、太平洋海兵隊及び在日米軍

7 演習参加規模

(1) 自衛隊

人員約30,800名、車両約3,500両、艦艇約20隻、航空機約210機

(2) 米 軍

人員約10,200名

8 その他

- (1) 自衛隊統合演習は昭和54年度に開始され、おおむね毎年実施され、平成18年度の統合運用体制移行後では、本年度で17回目(実動演習9回、指揮所演習8回)となります。実動演習と指揮所演習を隔年で実施しており、本年度は実動演習を実施します。
- (2) 豪州、加国、仏国、NZ、比国、韓国、米国、英国、独国及びNATOからオブ ザーバーを招へい予定です。